

湘南フォーラム



コロナ禍での感染対策はより強固に

府川 正明 議員

「コロナ禍の対応は

問 全国的に感染が増加傾向である。飲食店などへ時短営業やカラオケ自粛を要請してきた効果を伺う。

市長 市民や事業者の多大な努力で、ある程度感染者が抑えられている。本市の取り組みでは、広報ひらつかなどでの感染予防の周知、飲食店などへの感染予防の注意喚起、市の施設での感染防止対策の徹底、これらが感染拡大防止につながった。

問 現在のワクチン接種体制を伺う。

市長 医療従事者の接種に遅れがあったが、高齢者施設接種や集団接種、個別医

療機関での接種は円滑に進んでいる。国の指示で平日の集団接種も実施する。

問 コールセンターに電話をしてもつながらないという声がある。個別接種の体制も十分ではない部分もある。感染が増えている若い世代が早く接種できる体制も必要と思う。それぞれの状況を伺う。

新型コロナウイルス接種担当部長 コールセンターは、回線の増設や土日の開設などの対策をとった。個別医療機関での接種は、予約枠が増加し加速できている。若い世代の接種については、基本的に感染予防、発症予防、重症化予防などを主眼にして高齢者から接

種を行い、年齢順に下げていくことを考えている。

「ごみ収集業務

問 ひとり世帯や高齢者世帯が増え、現在の収集方法はごみ出しなどの負担、路上の集積所の景観や安全面の問題、カラスの被害など課題がある。昨年度はモデル地区で戸別収集を実施し、今年度も継続するが、全地域に拡大した場合は人員と車両台数の増加が見込まれる。民間委託する考えはあるのか。

環境部長 全地域へ可燃ごみの戸別収集を拡大するには、収集体制を整える必要がある。今後、段階的に全地域に拡大する際には、民間活力を活用しながら収集体制を確保していく。

「病児保育

問 今年度開設した病児保育施設の運用状況を伺う。

市長 本市初の病児保育施設として松風町に開設した「ま・もんもん病児保育室」は、6月10日時点で186人の児童が登録されており、延べ利用児童は43人となっている。

問 病児保育は、今本当に必要な施策である。今後の取り組みを伺う。

健康・こども部長 病児保育を利用したい人がきちんと利用できるように、しっかりと周知をし、施設が利用されるような支援をしていきたい。



待機児童の課題や教育委員会にGIGAスクール等を問う

出村 光 議員

「待機児童の今後

問 入所保留児童数減少への具体的な施策と通年待機児童ゼロへの行程を伺う。

健康・こども部長 入所保留者の意向を分析し、メリハリのある対策を進める。また、利用者の動態を見極め、保育需要への柔軟な対

「教育委員会に問う

問 GIGAスクール構想について、タブレットの整備状況とインターネット環境が整わない家庭への支援体制を伺う。

学校教育部長 昨年度中に小中学校全45校で整備が完了した。環境が整わない家庭にはモバイルWiFiファイターを貸し出すことを考えている。

「大浜地区の環境整備

問 寺町大浜線の防波堤を兼ねた道路整備や、大浜地区の下水道整備の取り組みと考え方を伺う。

土木部長 寺町大浜線は、防潮機能を果たせるなどの環境整備を目指している。下水道整備は、道路の位置が公園と整合していないなどの課題がある。底地整理など整備のために必要な用地の確保に向け、関係機関と連携して検討していく。

湘南フォーラム 所属議員



山原 栄一 議員

「学校教育部長

問 配備された端末の活用について、見解を伺う。

教育指導担当部長 さまざまな活用をしている。教員のスキルを向上させ、児童生徒への指導を行うことで構想を軌道に乗せていく。

問 英語教育は重要であり、義務教育課程修了時点で英検3級レベル到達を期待するが、見解を伺う。

学校教育部長 外国人英語指導者を各学校に派遣し、英語に触れ、会話をすることで英検3級相当の英語力が身につくよう努める。

問 小中学校の諸設備について、国が示すバリアフリー整備目標と、本市のトイレ洋式化率向上についての考えを伺う。

学校教育部長 バリアフリー化については、車いす利用者用トイレの設置や段差解消を進めている。トイレの洋式化も計画的に整備を進めていく。

このほかの質問 平塚波力発電所 平塚駅西口再開の進捗状況

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

環境厚生

議案2案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は不採択とすべきものと決定しました。

○議案第48号 平塚市民病院職員定数条例の一部を改正する条例

問 医療の高度化、専門化に伴い、より多くの医療職員が必要とされる中で、医療体制をしっかり組んでいくことが必要である。この定数増によって、急性期医療の実践や救命救急センターの強化を進めていく考えはあるのか。

答 看護師の人数を増やしてICU加算などを得ることで収益が上がり、より質の高い急性期医療が提供できると考えている。また、救急救命士を増やすことで、救急救命士の補助や、救急車に同乗して

救命を行うことが可能となり、救急医療の質を上げていくことができると考えている。そのような部分を採用によって強化していく考えである。

○議案第49号 令和3年度平塚市一般会計補正予算

問 予防費の新型コロナウイルスワクチン接種事業について、職域接種や大規模接種会場での接種を希望する人も出てくると思うが、特定の人への接種券を抜き出して発送するのは時間が掛かる作業である。どのようなシステムを考えているのか。

答 日に日に届け出が多くなっており、年代別の接種券の送付を早めることも検討しつつ準備を進めている。スムーズに接種が進むように検討していきたい。

教育民生

議案3案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は採択すべきものと決定しました。

○議案第47号 平塚市の図書館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

問 改正案第5条に指定管理者の指定と図書館の利用に関し、住民の平等な利用が確保できるものであることとされている。この点をどのように図っていくのか伺う。

答 図書館は公の施設であるので、利用するにあたり、不当な差別的な扱いをしてはならないことはもちろんであり、地方自治法にも規定がされている。今後、公平な運営を行っていきとともに、特定の利用者や団体に有利あるいは

不利な運営をしないことを求めていくことを検討していく。

○議案第49号 令和3年度平塚市一般会計補正予算

問 学校管理費の小学校運営事業は、相模小学校の移転に伴う備品などの購入となっている。森林環境譲与税基金を活用して購入すると思うが、どのような環境に配慮した備品を購入するのか。

答 環境共生モデル都市として整備されるツインシティ大神地区土地地区画整理事業区内の小中学校ということで、県内産の木材で製作された天板を使用した机を導入する予定である。地元の木材を利用して作った天板を通じて、子供たちが木材の良さや利用する意義を学ぶ機会のきっかけづくりになると考えている。